

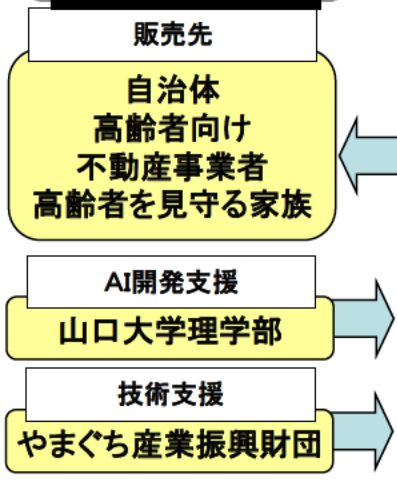
地域	山口県周南市	認定日	令和2年2月14日	6-1-98
事業分類	情報通信	テーマ分類	健康・福祉	

事業名:IoTセンサーとAI活用による生活パターン異常通知システムと、相談員による24時間電話サポートを組み合わせた高齢者見守りサービスの事業化

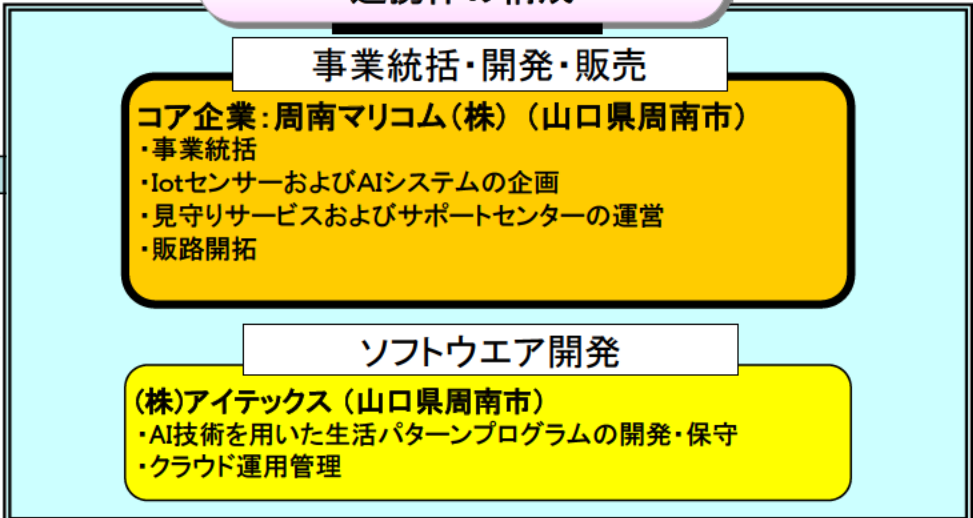
○事業概要(新規性、市場性等)

- ・コア企業は、専門相談員が常駐するサポートセンターへつながる緊急通報装置を高齢者宅に設置し、救急車の要請、民生委員への報告、タクシー手配などをきめ細かい対応を可能とする緊急通報事業に平成11年から進出し、現在、59自治体を通じて約12,000世帯へサービスを提供している。
- ・新事業では、テレビ等の家電製品の使用状況や室内の温度・湿度データを収集する通信機能を搭載したIoTセンサー「Sobamii(ソバミー)」を活用し、上記緊急通報サービス事業に加え、新しい形の見守りサービスを提供することで、業界内でのさらなる優位性確保を図る。
- ・IoTセンサーが収集する家電製品の使用状況データから利用者ごとの生活パターンをAIで解析し、通常パターンに変化(異常の兆候)があるとAIが判断した場合、見守る家族のスマートフォンへの注意喚起メールの送信や、通知を受けたサポートセンター相談員による安否確認等の高齢者支援を行う。
- ・本サービスによって、事後対応でなく事前ケア型の見守りサービスを可能とするとともに、相談員の24時間電話サポートによる見守る家族のアフターケア負担の軽減を実現する。
- ・自治体等の既存顧客基盤への追加提案とともに、高齢者向け住宅の不動産仲介・管理会社等への法人販路、ケーブルテレビを通じた都市圏で親と離れて暮らす家族等への個人直販ルートを開拓する。

事業推進体制



連携体の構成



支援予定メニュー

- ①補助金
- ②低利融資



■IoTセンサー「Sobamii(ソバミー)」



■見守りサービス運用イメージ